

IRに関する道民セミナー留寿都会場 ーカジノを含む統合型リゾート(IR)を考えるー

統合型リゾート、いわゆるIRの整備は、日本再興戦略において成長戦略に位置づけられ、平成26年7月に内閣府に設置された専門部署において、必要な制度上の措置を検討しているほか、平成25年12月に議員提案により衆議院に提出されたIR推進法案は、平成26年6月に衆議院内閣委員会で審議入りした後、11月の衆議院の解散により廃案となりましたが、国際観光産業振興議員連盟では、平成27年の通常国会にIR推進法案を再度提出することとしています。

IRは、観光振興、地域経済の活性化、雇用の創出などの効果が期待できる一方で、治安の悪化やギャンブル依存症など負の側面についても様々な議論がありますことから、道では、IR導入に向けた国の動向や誘致に向けた検討が行われている関係自治体の意向などを踏まえ、IRに関する道民セミナーを次のとおり開催することとしました。

▶主催

北海道 共催 留寿都村

▶日時・会場

平成27年2月3日(火) 18時00分～20時15分
留寿都村公民館・ホール(虻田郡留寿都村字留寿都206番地1)

▶プログラム

- 1. 開会** 北海道経済部観光局、留寿都村、留寿都村統合型リゾート誘致推進協議会
- 2. 報告①** 「世界のIR運営事例とIRの社会的影響対策などについて」
・北海道型IR検討調査事業受託コンソーシアム
(株)国際カジノ研究所 所長 木曾崇氏
- 3. 報告②** 「依存症から使用障害へ ～ギャンブル～」
・医療法人 北仁会 石橋病院 院長 白坂知信氏
- 4. 報告③** 「IR導入に際して望まれるセーフティーネット対策を考える」
・有限責任 あずさ監査法人 公認会計士 内田聡氏
- 5. 質疑応答**